



新田だより 4月

豊中市立新田小学校
第1号
R5(2023).4.10.



春

入学、進級おめでとうございます！

保護者の皆様、お子様のご入学、そしてご進級おめでとうございます。

温かい春の日差しの中、令和5年（2023年）4月7日に、新一年生122名が新田小学校の門をくぐりました。続いて、10日始業式には在校生736名が新しい学年に進級し、新田小学校の新たな出発の日を迎えました。

この新しい出会いに、子どもたちは希望に満ちた表情で意気揚々としています。私たち教職員は、一人一人の子どもたちの大きな成長へつながるよう、チーム新田としてしっかりサポートしてまいります。

さて、今年度、本校は創立150周年を迎えます。上新田の地で開校した本校は、長い歴史と共に子どもたちの健やかな成長を願って地域とともに歩んできました。近年は、地域の開発に伴い児童数も増加し、本年度は、36学級（支援学級9学級、通級指導1を含む）、児童数858人、教職員数約60人でスタートを切りました。

子どもたちが心豊かにたくましく育つよう、学習活動の一層の工夫と充実を図り、よりよい学校づくりに努めたいと存じます。職員一同力を合わせてがんばりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学校教育目標



■ グローバル人材の基礎を育む

ユネスコスクール新田小は、ESDで「生きる力」を主体的に学びとる子どもの育成をめざしています。

ESD教育活動 Education for Sustainable Development (持続発展教育)

ご存知のとおり、今、人類は国や地域を超え人々が協働し、未来社会の人が、平和で安心して暮らせる社会となるよう、「持続可能な社会の構築」に向け取り組むことが強く求められています。

ESDは、私たちの社会が、平和でより良いものとなるよう、その担い手を育てる教育の重要な柱です。IoT がさらに進化するグローバル社会では、世界中の人びととつながり、同じ目的に向かって知恵を出し合うことが求められます。だからこそ、感性や思いやり、コミュニケーション力など、多様性を受容する力を育成する教育は、未来社会の礎となるものなのです。

この見地に立ち、本校では、5年前から、持続可能な社会の担い手を育成する教育（ESD）を基盤に、SDGs と教科学習等を関連付けた授業づくりに取り組んでいます。具体的には、新田版学びの4本柱である「知ることを学ぶ」「なすことを学ぶ」「他者と共に生きることを学ぶ」「人間として生きることを学ぶ」学習スタイルを取り入れています。そして、根拠に基づくプレゼンテーション力の育成、子ども自身が自分の学習行動を振り返るVTRの鏡的利用、子どもたち自身の学習成果をしっかりと見取るためのルーブリック

表を活用した評価表の研究等に取り組んでいます

本年度も、教科を始め全ての教育活動とSDGsを連動させたESD教育活動を発展、充実させるとともに、引き続き、NZ、AUS、KORの外国をはじめ、岩手県の学校と「交流」・「協働」をととした教育活動に当たってまいります。学習成果は、ESD学習発表会や作品展、ESDフェスタ等で発信する予定です。

お知らせ・お願い

コドモンによる連絡について以下二点のご確認をお願いいたします。

① 朝の連絡（体温、欠席、遅刻）は、8時20分までに入力をお願いいたします。

② ①以外の連絡事項は連絡帳もしくは電話で担任へお伝えください。

コドモン内に相談等を記入されましても対応出来かねますのでこの点ご理解いただきますようお願いいたします。

昨年度のペットボトルキャップ回収について



45,838 個 106,6 kg
*CO₂に換算→335,8 kg

ご協力ありがとうございました。

